

輸出事業計画

※申請者名：ハニー珈琲株式会社、品目：コーヒーエクス、近江の茶エクス

1. 輸出における現状と課題

現状

輸出売上額は年々増加しており、中国へ輸出されている日本産コーヒーエクス全輸出量の約40%を弊社製品が占める。しかし、中国、香港、シンガポール、韓国、マレーシア、アラブ首長国連邦のバイヤーからFSSC22000認証を、また、シンガポール、マレーシア、アラブ首長国連邦のバイヤーからはハラール認証の取得を求められている。

課題

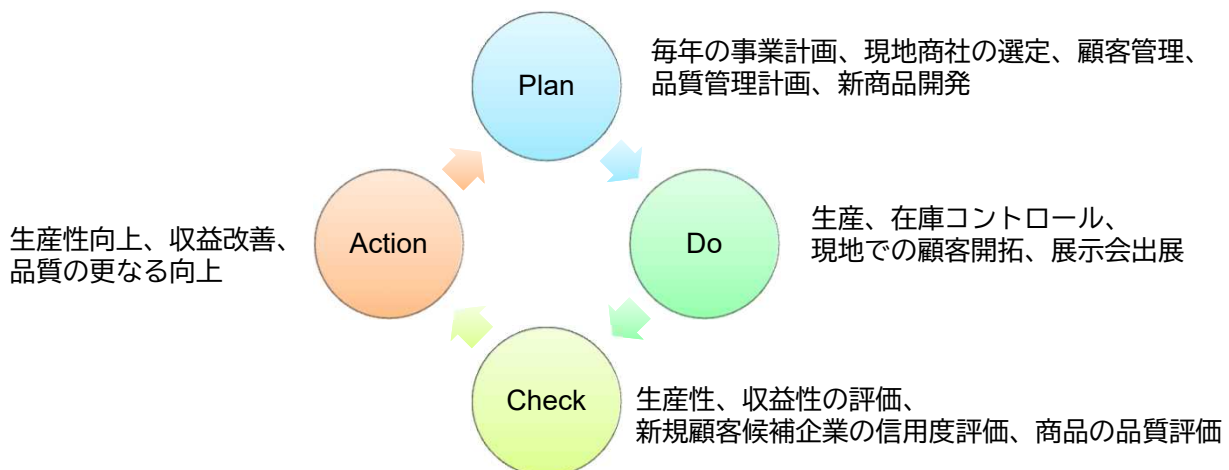
- 1：輸出先国のバイヤーから求められるFSSC22000認証およびハラール認証の取得
- 2：輸出先国市場のニーズに対応した新製品の開発および生産能力の拡充
- 3：輸送費のコスト削減
- 4：弊社新製品の海外での知名度不足、輸出先国での商流構築

2. 輸出事業計画の取組内容

輸出事業に向けた取り組み内容

- 1：製造設備の導入や専門家指導による衛生管理体制の構築により、FSSC22000認証およびハラール認証を2025年3月までに取得できるように取り組む。
- 2：新製品の開発および生産能力の拡充のための充填ライン等を増設し、輸出先国のニーズに対応した高品質製品等の開発に取り組む。
- 3：輸出先国市場のニーズに対応し、梱包材や内容量を変更する等の輸送費のコスト削減に取り組む。
- 4：輸出先国の展示会に出展し、弊社商品の認知度を向上するとともに、輸出先国の商流構築に取り組む。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

輸出先国：中国、香港、韓国、シンガポール、マレーシアおよび、アラブ首長国連邦

現 状：11億円（2022年9月期）

目 標：25億円（2029年9月期）